

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2022年 第44週（10月31日～11月6日）

< 全数把握対象疾患の患者情報 >

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	2人 類型 患者 1人、 無症状病原体保有者 1人 血清型 O157 1人、不明 1人
四類感染症 レジオネラ症	1人 病型 肺炎型
五類感染症 カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
急性脳炎	2人 病原体 新型コロナウイルス 1人、 不明 1人
侵襲性肺炎球菌感染症	2人
梅毒	9人 病型 早期顕症 期 5人、 早期顕症 期 2人、 無症状病原体保有者 2人
播種性クリプトコックス症	1人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

小児科及び内科定点把握対象疾患では、**感染性胃腸炎**(3.58 4.24:図1)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、東松山(9.60)、熊谷(9.38)保健所管内からの報告が多い。**RSウイルス感染症**(0.92 0.84:図2)の定点当たり報告数は、やや多い状況が続いている。保健所別では、幸手(2.89)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、**急性出血性結膜炎** 1人、**流行性角結膜炎** 7人の報告があった。基幹定点報告疾患の報告はなかった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsch.html>) で御覧になれます。

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図1 感染性胃腸炎

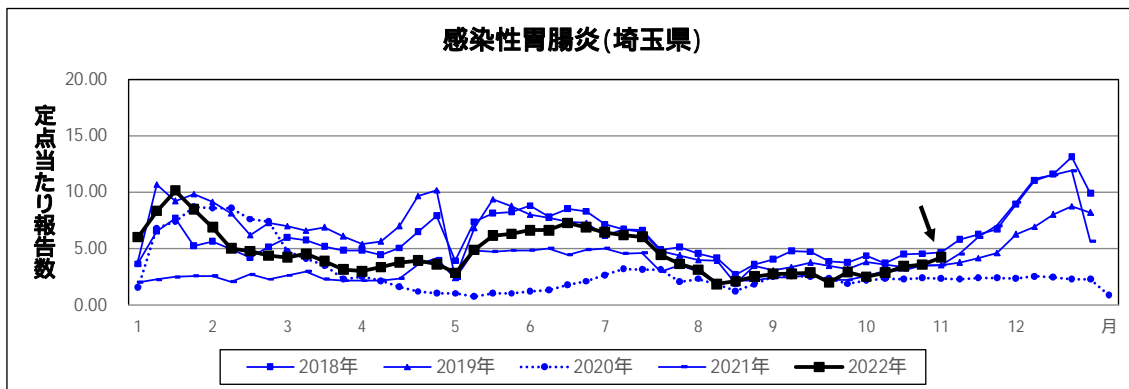
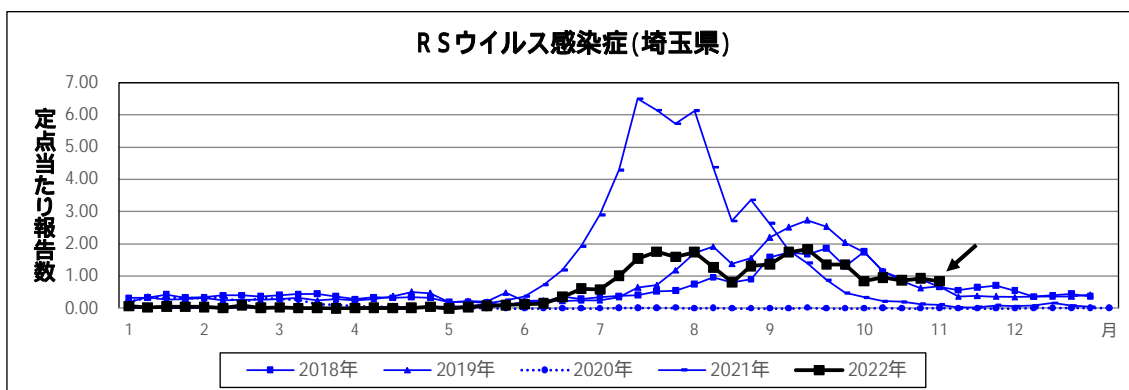


図2 RSウイルス感染症



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第44週)

(2022年11月8日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	2	128			
四類感染症					
E型肝炎		27	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	87
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		20	侵襲性肺炎球菌感染症	2	43
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	水痘(入院例に限る)		8
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	61	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	9	395
急性脳炎	2	26	播種性クリプトкокクス症	1	6
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		32	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		24	百日咳		13
ジアルジア症			風しん		2
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
新型インフルエンザ等感染症			新型コロナウイルス感染症*2		

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2022年第44週 10月31日～11月6日)

	報告患者数																			
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~
インフルエンザ #1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~							
RSウイルス感染症	135	25	20	27	34	20	6	2	-	1	-	-	-							
咽頭結膜熱	9	-	-	1	5	1	1	1	-	-	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	-	-	2	-	5	2	5	6	4	6	11	1	3						
感染性胃腸炎	678	5	20	97	90	107	56	78	57	27	22	18	50	4	47					
水痘	24	-	-	1	1	2	2	1	1	2	3	-	9	2						
手足口病	87	1	4	28	22	17	8	3	2	-	-	1	-	1						
伝染性紅斑	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-							
突発性発しん	42	1	9	24	7	-	1	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	5	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1							
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~		
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
流行性角結膜炎	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第42週 (10月17日～10月23日)

令和4年11月9日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(0.25)、長野県(0.09)、大阪府(0.08)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は3例と前週と比較して減少し、2都道府県から報告があった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(3.86)、徳島県(3.65)、鳥取県(3.53)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(0.33)、熊本県(0.18)、高知県(0.15)、鹿児島県(0.15)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は長崎県(1.91)、鳥取県(1.53)、岩手県(1.30)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(5.78)、福井県(4.65)、鳥根県(3.87)である。手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は京都府(2.14)、愛媛県(2.11)、石川県(1.76)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は高知県(0.07)、岩手県(0.05)、福島県(0.04)、広島県(0.04)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(1.28)、福岡県(1.12)、佐賀県(0.74)、熊本県(0.74)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は青森県(0.10)、千葉県(0.09)、三重県(0.09)、沖縄県(0.09)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.33)、宮城県(0.17)、茨城県(0.17)、高知県(0.13)、和歌山県(0.09)から報告があった。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少し、今週の報告はなかった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2022年 第42週(10月17日～10月23日): 通巻第24巻 第42号 より

<関東情報>

		2022年 42週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	106	10	-	1	-	2	1	2	4
	定点当たり	0.02	0.01	-	0.01	-	0.01	0.00	0.00	0.01
RSウイルス感染症	報告数	3,097	898	136	68	92	139	70	238	155
	定点当たり	0.99	0.96	1.81	1.42	1.70	0.87	0.54	0.92	0.73
咽頭結膜熱	報告数	200	48	6	1	3	9	3	21	5
	定点当たり	0.06	0.05	0.08	0.02	0.06	0.06	0.02	0.08	0.02
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,314	241	35	14	10	31	29	37	85
	定点当たり	0.42	0.26	0.47	0.29	0.19	0.19	0.22	0.14	0.40
感染性胃腸炎	報告数	6,979	2,377	144	25	115	548	294	806	445
	定点当たり	2.23	2.54	1.92	0.52	2.13	3.43	2.28	3.11	2.11
水痘	報告数	235	75	6	2	5	17	8	22	15
	定点当たり	0.08	0.08	0.08	0.04	0.09	0.11	0.06	0.08	0.07
手足口病	報告数	3,649	1,117	37	55	76	198	93	356	302
	定点当たり	1.16	1.19	0.49	1.15	1.41	1.24	0.72	1.37	1.43
伝染性紅斑	報告数	22	6	-	-	-	1	2	1	2
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.01	0.02	0.00	0.01
突発性発しん	報告数	778	235	9	11	15	29	33	86	52
	定点当たり	0.25	0.25	0.12	0.23	0.28	0.18	0.26	0.33	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	1,019	279	22	1	26	33	21	98	78
	定点当たり	0.33	0.30	0.29	0.02	0.48	0.21	0.16	0.38	0.37
流行性耳下腺炎	報告数	106	44	1	1	3	8	12	10	9
	定点当たり	0.03	0.05	0.01	0.02	0.06	0.05	0.09	0.04	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	5	1	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.00	-	-	-	-	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	157	73	12	-	4	5	10	8	34
	定点当たり	0.23	0.35	0.71	-	0.29	0.13	0.29	0.21	0.65
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	12	3	-	-	-	-	-	3	-
	定点当たり	0.03	0.04	-	-	-	-	-	0.12	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	8	2	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	0.02	0.17	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2022年10月号 2022年11月9日発行

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

10月に採取された新型コロナウイルス感染症 205 検体（205 症例）のうち、36 検体（36 症例：一部陰性確認を含む）から新型コロナウイルスが検出されました。

細菌検出状況

令和4年10月31日現在

病原体名	分離月	8月	9月	10月	備考（10月分）
三類	腸管出血性大腸菌 O157	21	11	2	H7(VT2) : 1, H-(VT2) : 1
	腸管出血性大腸菌 O26	2	3		
	腸管出血性大腸菌その他	2	4		
四類	レジオネラ菌		3	1	<i>Legionella</i> spp.(LAMP陽性) : 1
五類	溶血性レンサ球菌（劇症型）	6		3	<i>Streptococcus pyogenes</i> : 2, <i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> : 1
	その他	8	8	4	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）：4・・・ <i>Klebsiella aerogenes</i> : 2, <i>Enterobacter cloacae</i> complex : 2

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

新型インフルエンザ等感染症 令和4年11月2日 現在（累計：令和4年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		8月	9月	10月	累計
新型コロナウイルス感染症	検体数	889	270	205	21483
	新型コロナウイルス	210	29	36	3864

四類感染症 令和4年11月2日 現在（累計：令和4年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		8月	9月	10月	累計
E型肝炎	検体数	1		1	6
	E型肝炎				4
	検査中			1	1
A型肝炎	検体数				3
	A型肝炎				
サル痘	検体数	1			1
	サル痘ウイルス				
デング熱	検体数	2		1	3
	デング	2			2

五類感染症 令和4年11月2日 現在（累計：令和4年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		8月	9月	10月	累計
急性弛緩性麻痺	検体数			4	4
	エンテロ D68				
急性脳炎 （四類以外）	検体数	16	5	10	72
	ライノ	1			2
	サイトメガロ				2
	ヒトヘルペス 6		2		7
	ヒトヘルペス 7		1		2
	RS	1			1
	ヒトメタニューモ	1			1
	アデノ 2				3
	アデノ 41	1			2
	新型コロナウイルス				2
	検査中			4	4
	風しん	検体数			
風しん					
麻しん	検体数	1			7
	麻しん				

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ*

令和4年11月2日 現在(累計:令和4年1月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
インフルエンザ	検体数	1							1	1				3	
	インフルエンザ AH1pdm09								1					1	
	インフルエンザ AH3									1				1	
	インフルエンザ B													1	

*9月以降は、インフルエンザ様疾患病原体サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和4年11月2日 現在(累計:令和4年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
RSウイルス 感染症	検体数		15	10	13	17	26	35	20	10	18	26			190	
	RS						1								1	
咽頭結膜熱	検体数			1				1							2	
	アデノ 1															
	アデノ 2			1					1						2	
	アデノ 3															
	アデノ 4															
	アデノ 5															
感染性胃腸炎	検体数		9	1	1	5	9	7	4	3	2	4			45	
	ノロ		5	1	1		1	1	1						10	
	サボ								2						5	
	アストロ					1									1	アデノ 2(1),ライノ(2)
	ロタ (A)		1													
	アデノ 40/41		1			1	3	1		3	1				10	
	検査中											2			2	
水痘	検体数			1		1									2	
	水痘帯状疱疹しん			1											1	
	ヒトヘルペスウイルス 6					1									1	
手足口病	検体数			1		1		9	12	4	3	3			33	
	コクサッキー A4														20	エンテロ nt(1), パレコ(1),ライノ(1), アデノ 2(1), アデノ nt(1)
	コクサッキー A6							6	10	2	2				1	
	コクサッキー A16					1										
	エンテロ A71														4	
	検査中											1	3			
突発性発しん	検体数								1						1	
	ヒトヘルペス 6								1						1	
ヘルパンギーナ	検体数		1				2	4		1	2	2			12	
	コクサッキー A4														3	アデノ nt(1),ボカ(1)
	コクサッキー A6								1		1				3	
	検査中										1	2			3	
流行性耳下腺炎	検体数											1			1	
	ムンプス											1			1	
流行性 角結膜炎	検体数		1	1		3	3	7		1	1	1			18	
	アデノ 37						3	6							9	
	アデノ 53							1		1					2	
	アデノ 54															
	アデノ 64		1			1									2	
	アデノ NT					1									1	
	検査中											1	1		2	
無菌性髄膜炎	検体数		4	5	12	7	11	7	3	1	10	15			75	
	コクサッキー B1					4									4	
	アデノ 41										1				1	
	水痘帯状疱疹しん											1			1	
	EB											1			1	
	サイトメガロ					1									1	
	ヒトヘルペス 6				2		1					1			4	
	ヒトヘルペス 7						1								3	
	ヒトパルボ B19			1				1					2		1	
	ムンプス			1											1	
検査中											2			2		

nt: not typed

インフルエンザ様疾患病原体サーベイランス(令和4年9月~)

令和4年11月7日 現在(累計:令和4年9月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
インフルエンザ様疾患	検体数									10	26			36
	新型コロナウイルス									3	14			17
	インフルエンザB									1				1
	ヒトメタニューモ									2	2			4
	RS											3		3
	パレコ									1				1
	ライノ													1
	ボカ													1

令和4年9月より、インフルエンザ様症状を有する患者から採取した検体を積極的に収集し検査する「インフルエンザ様疾患病原体サーベイランス」が開始されました。

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2022年 > 感染症の流行状況 2022年 第44週

感染症発生動向調査
2022年

- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第23週](#)

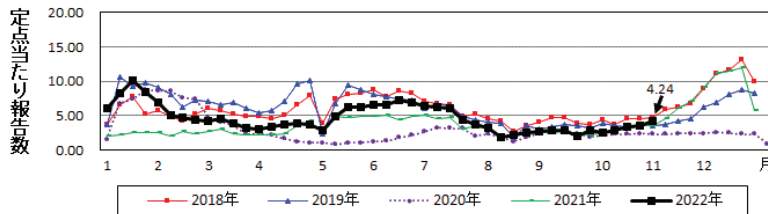
感染症の流行状況 2022年 第44週

2022年第44週（10月31日～11月6日）の要点 令和4年11月9日

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、前週より増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、おさんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻しん及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

感染性胃腸炎(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	↓	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	↓	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン